

新春 心あらたに

第4回県立武道館 新春1,000人
かきぞめ席書大会



小春日和を思わせるようなポカポカ陽気で迎えた21世紀最初の新春。1月5日には、奥武山公園内の県立武道館に県内の小・中・高生・一般1、2000余人余が一堂に集い、新春のかきぞめに心を新たにしました。

4回目を迎えた同大会には、初めて内閣総理大臣賞ももうけられ、参加者は普段の鍛錬の成果を一字一字に心をこめ、丹念に書き上げました。「あさ」「今年の夢」「新春初光」など、21世紀へのそれぞれの思いを筆に託しました。

ニュース・ダイジェストNaha



ジェンダー・ディベート 議論をゲームとして楽しむ

ディベート。それは、ひとつの議題を設定し肯定派と否定派に分かれ、議論し、争い相手を説得していく学習です。

1月17日は女性センター講座で、一度は市民の反対で中止になったまつりが、昨年から再開されたことに伴い、「じゅり馬行列の復活は是非か」をテーマとして取り上げ、ジェンダーの視点からディベートの手法をもちいた討論が行われました。

現代の名工・伝統工芸士として知られる、新垣榮用さんから市立壺屋焼物博物館のシンボルにと自作「龍柱」(荒焼、約1・85m)の寄贈があり、このほど、玄関口に設置された「龍柱」横で市から新垣さんへ感謝状の贈呈が行われました。

壺屋地域の住民、やちむん通り会、教育関係者らが見守る中、翁長市長は「伝統工芸の振興、壺屋焼物博物館のPRに大きく貢献していただきました。龍柱は市民に末永く愛され、親しまれるでしょう」と謝意を表し、新垣さんに感謝状を手渡しました。



新垣榮用さんが「龍柱」寄贈 壺屋焼物博物館のシンボルに



地域をつなぐ自治会 自治会長との市政懇談会

去る1月11日に、「自治会長との市政懇談会」が「かりゆしアーバンリゾート那覇」において開催されました。市長と市内各地域の自治会長が地域の課題や市政に対する意見を気軽に交換することを目的に行われているものです。

この懇談会の席上、自治会長を25年間勤めている宮城區南自治会会長の宮城生慎さんをはじめ11名の永年勤続者への表彰式も行われ、翁長市長から表彰状と記念品が贈られ、その労をねぎらいました。



30周年記念公演で演じられた沖縄俳優協会による「奥山の牡丹」の一場面

文化の香りに胸ときめかせて

那覇市民会館が会館30周年

本土復帰を2年後に控えた1970年に県内唯一の本格的な文化施設として建設された那覇市民会館が今年で30周年を迎えました。

市民会館は、去った大戦で貴重な建物や文化施設を失い、県内にまだ本格的な文化施設がない時代に、市民・県民の大きな期待と要望が高まる中、1969年4月に着工しました。

総工費は174万ドルで、国・県からの補助金、市の一般財源や市債などのほか市民・県民や県内企業・団体などから多くの寄付金が寄せられ、完成しました。

外観は、赤瓦と石垣を採り入れ、近代建築の粋の中に沖縄の風土に育まれた伝統文化をたくみに調和させています。

1970年11月18日に琉球古典芸能「古典舞踊・組踊の夕べ」で幕開けし、1か月にわたり大ホールでは「能・狂言の夕べ」、劇団民芸による「アンネの日記」など芸能、演劇、音楽各ジャンルの落成記念公演が連日繰り広げられ、中ホールにおいては写真展や沖展秀作展などが開催されました。

大駐車場を備えた郊外型の施設が増える中で、市民会館は与儀公園に隣接し交通の便の良い場所に立地している、現在でも78%の高い稼働率を誇っています。

1月13日、14日には開館30周年を記念して、那覇市文化協会古典芸能部会による公演「奥山の牡丹」と喜劇劇「豊年」が演じられ、30周年の節目を祝いました。

那覇市立壺屋焼物博物館特別展

日本のやきもの

JAPANESE CERAMICS
Selected Masterpieces Exhibition of the Japan Folk Craft Museum

日本民藝館名品展



解説会 2001年2月3日(土)
尾久彰三氏(日本民藝館学芸員)

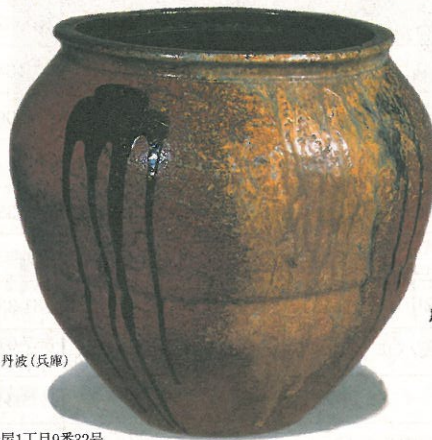
■1回目 午前10時30分～
■2回目 午後2時～

2001年2月3日(土)～3月11日(日) 開館時間 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

那覇市立壺屋焼物博物館 3階企画展示室

観覧料 一般・525円 中学生以下・210円(常設展観覧料含む)

悪戸(青森)
器岡(秋田)
久慈(岩手)
平清水(山形)
堤(宮城)
会津本郷(福島)
益子(栃木)
洗馬(長野)
越中瀬戸(富山)
九谷(石川)
織田(福井)
美濃(岐阜)
瀬戸・常滑(愛知)
信楽(滋賀)



丹波(兵庫)
牛の戸(鳥取)
新津(岡山)
布志名(島根)
堀越(山口)
砥部(愛媛)
小石原・西新町(福岡)
多々良・弓野・唐津・肥前
伊万里(佐賀)
小鹿田(大分)
小代(熊本)
平良・直井・龍門・長島・鹿児島
壺屋(沖縄)

主催
那覇市立壺屋焼物博物館
共催
沖縄タイムス社
協力
財団法人 日本民藝館

那覇市立
壺屋焼物博物館
〒902-0065 沖縄県那覇市壺屋1丁目9番32号
TEL(098) 862-3761 FAX(098) 862-3762 <http://www.naha-okn.ed.jp/~tsuboya>

なはさくらまつり

2001 日時 平成13年2月14日(水)～2月18日(日)

時間 AM 10:00～PM 8:00

会場 那覇市与儀公園

